

## 江崎現学長辛くも再選 過半数の支持得られず / 批判まず執行部から 短命人事が原因か

雑誌名	筑波学生新聞
号	1996学長選速報
発行年	1996-02-02
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2241/105737">http://hdl.handle.net/2241/105737</a>

# 江崎も再選も辛くも現学長

## 筑波学生新聞

編集・発行  
筑波大学学生新聞会  
代表 下田 征輝  
〒305 茨城県筑波学園郵便局  
私書箱29号  
TEL 0298-52-4460  
FAX 00360-9-31450  
無料

学長選速報

過半数の支持得られず

決選投票にもつれ込む

決選投票にまでもつれ込んだ二月一日の筑波大学学長選挙。辛くも江崎玲於奈氏(70)が逃げ切り、学長の座を守った。決選投票結果は江崎氏五四二票、北原保雄氏(現筑波大学附属図書館長)五〇五票。江崎氏側には予想以上の苦戦となった。

(池亀・吉村)



▲ 会見中に笑顔を見せる江崎学長

今回の学長選は、一月三十一日、選挙資格者である講師以上の在職教員一三八九人による第一次選挙(二名連記投票)を経て、候補者は上位五名に選ばれた。あらかじめ選挙資格者十人以上の推薦を受けた三名(江崎氏・北原氏・原田氏)は公示され、水面下で選挙活動が続けてきていたが、それ以外にも学内

在職中の教授は学長候補資格を有するため、一次候補には赤羽武博士課程長や森昭三体育学部長の名前も。第二次選挙は二月一日、第一次学長候補者五名のうち、一名に投票する。一位の候補者が過半数以上の票を得ていれば、晴れて次期学長となる。しかし今回、二次選挙で過半数を得ることのできた候

補者はゼロ。そこで学長選考規則に基づいて、第二次選挙上位二名により決選投票が行われ、江崎氏の勝利となった。評議会承認による再選決定後、記者会見に姿を現した江崎学長は、「これでまたカメラのフラッシュを浴びられます」とホッとされた表情で胸の内を語った。

第一次投票結果 (81.2%)	
江崎 玲於奈	518 票
北原 保雄	446 票
原田 宏	432 票
赤羽 武	136 票
森 昭三	34 票
第二次投票結果 (81.2%)	
江崎 玲於奈	498 票
北原 保雄	335 票
原田 宏	211 票
赤羽 武	66 票
森 昭三	8 票
決選投票結果 (76.9%)	
江崎 玲於奈	542 票
北原 保雄	505 票

(カッコ内は投票率)

第二次選挙で一六〇票だった江崎氏と北原氏の得票差が、決選投票で三七票差まで縮まったのは、反江崎派が少なからずいたことの現れだろう。次の任期は二年。江崎学長の今後の大学運営方針が注目される。

桑原敏明氏(北原候補推薦者代表・教育学系教授)のコメント  
今回の学長選挙は開学以来初めてのいい選挙だった。一部の新聞に学閥がどうのと書かれていたが、それは違う。(そう)といった組織型選挙ではなく、一つには大学の在り方をめぐるフィロソフィーの違い(先端分野の成果重視の江崎対、基礎教育・基礎研究重視の北原・原田)、もう一つは経営のいろはを知らない江崎氏の大学運営の是非、この二つの焦点を中心に、個々の

選挙資格者が自らの価値判断に基づいた結果としての接戦だったのだと思う。ただ予想外ではなく、我々の方針を説いていく先々で多くの賛同を得られていたのだから、学長批判が強いだろうとよめてはいた。二年後、北原氏が有力な候補者になるかはわからないが、同様の主張をかける候補は出てくると思う。

執行部の離反と  
末端教官の拒否

なぜ崩れたか?

江崎有利は

に関わりの薄い多くの末端教官が、浮動票層として大きな影響力を持つようになったことを意味する。従って、今回の選挙の鍵を握ったのは、各陣営の基盤となる組織票に加え、いかに多くの浮動票を取り込むかであったと言える。また、候補者に対して直接面識も利害関係もない有権者が増加したわけで、知名度の高い江崎氏に有利に働くと考えられていた。

今回の選挙中最も異様に感じられた点として、決選投票での「高投票率の維持」へのこだわりが指摘できる。学内放送に加え、事務職員を動員しての研究室訪問告知。投票率の低い学系は事務官から厳重注意を受けたとも伝えられている。これは、固定した反江崎派の票に対して、浮動票層の腰の重さに危機感を感じた江崎氏が、「投票参加」へ半強制的に駆り立てたとする見方が一般的だ。このことから、江崎氏が浮動票に大きく依存していたことがうかがえる。江崎氏の意外な苦戦は、この浮動票層の江崎離れに端を発している。これからの二年間、江崎氏に課せられたことは、何よりも中を顧みること。片手間では甘くないのだ。

予想以上の批判票が集まった。決選投票の末、三七票差での勝利。意外な結果と言われたが、それも仕方のないことだ。筑波大学は理系の勢力が大きい大学である。講師以上の人数を比較しても、文系四三〇人強に対して、理系五〇〇人あまり。医学系を理系として換算すればその数はゆうに七五〇人を越える。理系候補は圧倒的優位にあるのが現状だ。そう考えると、結局は勝利を収めた江崎氏だが、限りなく敗戦に近い勝利と言える。江崎氏はノベル賞を受賞するほどの著名な研究者である。大学側としては江崎氏を学長とすることによって研究機関等との結び付きが強くなるというメリットがある。その反面、出張も多く、江崎氏は大学を留守がちであった。他の候補者は江崎氏のこのような面を指摘し、選挙戦を展開。選挙結果から考えて、この意見の賛同者は多数存在する。▼「中を見ろ」。今回の選挙結果はそう語っている。これからの二年間、江崎氏に課せられたことは、何よりも中を顧みること。片手間では甘くないのだ。

自主休講

予想以上の批判票が集まった。決選投票の末、三七票差での勝利。意外な結果と言われたが、それも仕方のないことだ。筑波大学は理系の勢力が大きい大学である。講師以上の人数を比較しても、文系四三〇人強に対して、理系五〇〇人あまり。医学系を理系として換算すればその数はゆうに七五〇人を越える。理系候補は圧倒的優位にあるのが現状だ。そう考えると、結局は勝利を収めた江崎氏だが、限りなく敗戦に近い勝利と言える。江崎氏はノベル賞を受賞するほどの著名な研究者である。大学側としては江崎氏を学長とすることによって研究機関等との結び付きが強くなるというメリットがある。その反面、出張も多く、江崎氏は大学を留守がちであった。他の候補者は江崎氏のこのような面を指摘し、選挙戦を展開。選挙結果から考えて、この意見の賛同者は多数存在する。▼「中を見ろ」。今回の選挙結果はそう語っている。これからの二年間、江崎氏に課せられたことは、何よりも中を顧みること。片手間では甘くないのだ。

今回の江崎批判がまず執行部から起こったという背景には、学内要職ポストに対する江崎氏の「短命人事」がある。中央集権的な筑波大学のシステムではある人物が反旗を翻すという形があまりにも明白だったため、周縁部の選挙資格者にもイメーじによらない判断を促したと考えられるまた、理系重視、先端

だ諸々の要素が重なった結果、江崎氏の苦戦につながった。それでも江崎氏が勝てたのは「ノーベル賞学長」の対外的な有形無形の効果にやはり期待したためと思われる。

全般的に、江崎体制の不安定さが、皮肉にも選挙本来の「個々人が考える選挙」を実現した、学長選だったと言えよう。

は経営のいろはを知らない」とされる由縁だ。学内運営の周縁部へ行くほど改革イメージの先行する江崎氏の人氣が高まることは学生模擬選挙でも実証されている。しかし今回の場合、中央部の要職に

応用分野研究重視の姿勢に對する不満、あるいは「ことあるごとにノーベル賞を振りかざされたんじゃないか」といふ感じがなくなつて、逆に「嫌味」といった感覚的な反発が、一方では蓄積していた。こういう

大学院の充実、教育研究組織（主に学系）改編、国際的人材を養成するリベラルアーツ教育の推進をかかげる江崎体制の今後が注目される。ただ、批判票の持つ意味は大きく、また唯一四年間継続して副学長ポストにあった原田氏に最終的に「謀反」を起こされたことで、江崎執行部の基盤は一から作り直しとなったわけで、ただでさえ学内不在の多い江崎氏が残り二年間でどのような業績を残せるか、率直に言って疑問だ。（池亀）

れおな圧勝  
学生人気揺るがず

一月二十六日、本紙の主催により、「学生による模擬学長選挙」

な。仮に二次選挙で過半数の票を獲得する候補がいなくとも決選投票は行わず、あくまで二次選挙の一位候補が学長当選とみなすことにした。

もの。結果は次  
になった。

B、北原 保雄（現附属図書館長）  
C、原田 宏  
（現大学改革担当副学長）  
D、その他（ ）  
《学外学内を問わず、学長にふ  
さわしいと思われる人物を一名》

### ▲あなたは誰に投票する？

第一次投票結果			
江崎	玲於奈	3 9 0	票
原田	宏	1 3 9	票
北原	保雄	1 2 9	票
毛利	衛	1 0	票
椎貝	博美	8	票

(有効投票総数473)

第二次投票結果			
江崎	玲於奈	3	29票
北原	保雄	4	0票
原田	宏	2	7票
毛利	勲	4	票
椎貝	博美	2	票

(有効投票総数473)

よって学生投票による次期学長は江崎玲於奈氏に決定した。氏にはこの結果を踏まえて学生生活の向上により一層励んでもらいたいものである。

その他の推薦された人々

橋本 龍太郎	久米 宏
大江 健三郎	筑紫 哲也
小林よしのり	利根川 進
ビートたけし	若田 光一
ドクター中松	筒井 康隆
いかりや長介	えびすさん
道出 六三郎	うちのババ

▶アンケートには  
こんな名前も…

げてあった三候補に加え、宇宙飛行士の毛利衛氏と構造工学系の椎貝博美教授がくいこむ形となった。「ノーベル賞」に対抗できるのは「宇宙飛行士」の肩書……として毛利氏に人気が集まるのは理解できるが、椎貝氏の人気は何故？ 湖沼会議での活躍が影響か。

続いて一次選挙での上位五候補による二次選挙。処理の都合上、要はアンケートの①の欄にどれだけ書かれていたか、数をまとめた

総評

な人氣が前面に押し出される形となった、今回の模擬学長選挙。江崎氏が学生の圧倒的支持を受ける理由は、氏

の知名度の高さに加え、学生の前に頻繁に姿を現すそのフランクな態度（意地悪く言えばパフォーマンスのうまさや、アメニティーの向上（学生宿舎の改善など）重視の方針が影響を与えているものと思われる。アンケートには特に理由を書く欄は設けなかったのだが、余白に書かれていた意見に、「どのような考えを持っている人かわからないので選べないとするものが多かった」とえ、模擬とはいえず選挙管理団体の責任として、配慮すべきだったと反省している。

またその他の意見に「学長が変わることによってなんか変わるんか？」というシニカルなもの、「学生に投票権がないのはおかしい」「投票権がなくても、学生にも候補者の考えを伝える場を設けるべき」といった学長選に対する意識の高さをうかがわせるものがあった。

全体として不完全な選挙であったと自覚しているが、少なくとも学長選への関心と呼び起こすには役立ったと思う。

（池亀）

日本語強化月間  
入選標語  
(れ)んしゅうだ  
(お)前の日本語  
(な)ってない

どんかつ弁当  
**大かつ**  
 栄

日曜：予約・日保  
 曜：0天2●：久9  
 ：1市0  
 Aは：TEL  
 つく

承当井文注・日保  
 0才●PM定隆0  
 071オ53〜95  
 リ・キ9  
 ま0ビ5  
 す0ル3  
 1 F

**「高画質・高速・全自動」フルカラー  
コピー A4:A4 デジタルコピー  
1枚¥10 最新型ピクセル導入**

●お預かり作業も致します（作業料無料） ●反転・色変換  
●3分文字 ¥350より ●タテ・ヨコ変換  
●金文字入ハードカバー 1冊 ¥7000より ●ズーム（35%～800%）  
●国際FAX送信、受信サービス ●網かけ他多機能処理  
●カラーOHPコピー ●電子網かけ  
2F（コピー・文具）AM10:00～PM12:00

**RS**

〒305 つくば市天久保3-9-6  
（大木ビル1F・2F（学生会館ウラ））  
TEL 0298（51）6 2 9 3  
FAX 0298（56）0 2 8 0